

平成27年度事業報告

1. 概要

近年、我が国は超高齢社会を迎え団塊の世代の高齢化による高齢者の増加に伴い、退職後の人々を地域に迎えるに当たって、元気な高齢者づくりを推進していくことが求められております。高齢者が蓄積された知識・経験を生かして、地域社会の「担い手」となることが期待され、その役割を担う機関としてシルバー人材センターが求められている所です。

こうした状況の中で当センターにおいては、法律の遵守という観点から適正就業を周知徹底させたことにより平成27年度の事業実績は前年度対比7,586千円増となる168,589千円（派遣事業含む）となりました。これも偏に小郡市、大刀洗町をはじめ、関係行政機関のご支援、ご協力によるものと感謝を申し上げます。また、就業率（就業会員数／総会員数）については、適正就業推進委員会で未就業会員対策等を進め、前年度対比0.3ポイント増となる97.3%（派遣事業含む）となりました。

就業会員のサービスの質の向上も重要な課題であることから、全会員を対象に接遇研修を実施し、さらに就業の適正化・公平化を進めるために就業期間満了の会員は他の職種へ替わっていただきました。長年就業してこられた方にとって、少なからず影響のある取り組みでしたが、会員各位のご理解、ご協力を得て、円滑に実施することが出来ました。

平成27年度のセンター事業においては、法令の遵守と健全な財政運営を念頭に事業を実施したところです。これからも公益社団法人として、市町民の信頼を得ながら、センターの基本理念を十分認識し、公益性公共性を自覚して運営して参ります。

2. 事業実績結果

(1) 受託事業（一般）

シルバー人材センターの発展のためには、会員の就業機会の更なる拡大が不可欠であるため、普及啓発部会を中心に市町の広報誌や回覧板などを活用して仕事の開拓に努めました。また、事業部会では、シルバーフェスタ2015を開催し多くの方に来場して頂き、仕事の案内や活動紹介を行いました。その他、会員の希望、能力に応じた公平な就業機会を提供するために、適正就業基準の推進やローテーション就業などを進めました。

就業実績（派遣事業を含む）

項目	平成27年度	平成26年度	増減
年度末会員数	374名	369名	5名
就業実人員	364名	358名	6名
就業率	97.3%	97.0%	0.3ポイント
契約金額	168,589,536円	161,003,477円	7,586,059円

(2) 受託事業（業務委託）

ア 小郡市高齢者社会活動支援センター管理業務

高齢者が持つ技能、技術、趣味及び特技を活かすことで高齢者が地域社会に貢献し期待される住民になること、及び高齢者自身の生きがいを創出するための拠点として設置された小郡市高齢者社会活動支援センターの管理業務も 10 年目に入りました。平成 27 年度は洋室と和室が小郡市ファミリー・サポート・センターの事務所に様変わりしましたが、前述の目的を達成するため、託児ルーム、パソコン教室、夏休みこども工作教室、おさらい教室、しめ縄講習会などを開催しました。

会館利用者数 (単位：名)

部屋名	多目的ホール	洋室	和室	会議室	合計
平成 27 年度	4,531	—	—	3,793	8,324
平成 26 年度	3,808	723	70	5,640	10,241

イ ファミリー・サポート・センター事業

平成 27 年度より、子どもの支援をしてほしい人（依頼会員）と支援をしたい人（協力会員）が、それぞれ登録をして援助活動を行うファミリー・サポート・センター事業を小郡市で実施することになり、その運営をシルバー人材センターに委託されました。チラシやポスターで市民への周知を行い、講習会を開催し、8 月から相互援助活動がスタートしました。多くの人が登録し利用できるように、依頼会員の事業説明登録は、予約制ではありましたが毎日行うなど地道な取り組みを行った結果、当初の登録目標数の 100 名を達成することができました。

会員登録数及び利用件数

依頼会員	協力会員	両方会員	合計	利用件数
71 名	46 名	3 名	120 名	65 件

(3) 独自事業

就業の機会を拓げるため会員の創意工夫により実施している独自事業をさらに周知するため、市の回覧板を利用するなどして積極的に PR を行いました。また業務推進委員会で検討してまいりました木工班は、シルバー工房「輝」とブランド名をつけ 7 月から始動しました。「売れる」物作りをテーマにガーデニング用品、おもちゃなどを製作・販売しました。これからは PR 方法や販売場所の確保等が課題となりますが、センターのイメージを高められるよう努力してまいります。

契約金額実績

(単位：円)

職種	平成 27 年度	平成 26 年度	増減
刃物研ぎ	1,349,650	1,741,191	△391,541
エアコン清掃	1,433,000	1,178,000	255,000
パソコン教室	304,260	207,800	96,480
石焼きいも販売	3,887,920	3,602,695	285,225
しめ縄販売	160,550	160,500	50
おさらい教室	73,500	91,000	△17,500
野菜づくり	318,751	236,685	82,066
木工班	103,610	—	103,610

(4) 高齢者活用、現役世代サポート事業

地域の実情に応じ、育児分野、人手不足分野等における指揮命令のある職域での就業機会を開拓し提供するため、小郡市、大刀洗町に協力・理解を求めるとともに市町内の企業にPRをした結果、学校校務員などの仕事を受注することが出来ました。

派遣事業実績

受注件数	契約金額	うち手数料
12 件	8,452,982 円	476,401 円

(5) 普及啓発事業

シルバー事業の意義を社会に広く周知するとともに、高齢者の加入を促進するため、次の事項を重点に効果的な普及啓発活動を推進しました。

ア 全国普及啓発促進月間の取り組み

- ・役職員、会員によるイオン小郡店他 8 か所のスーパーマーケット前でのチラシ配布
- ・小郡市長、大刀洗町長への表敬訪問
- ・西鉄小郡駅前、大刀洗運動公園、県道朝倉鳥栖線のボランティア清掃作業
- ・総合保健福祉センター「あすてらす」にてPR用DVDの放映

イ 広報活動

- ・会報「あすなろ」第46号、第47号を全世帯に配付
- ・小郡市、大刀洗町の回覧板を活用したPR
- ・公共施設へのポスター掲示
- ・ホームページによる会員募集、仕事の開拓
- ・プロモーションビデオの活用及びケーブルテレビによるPR

ウ 地域交流活動

- ・地域の小学生を対象にした夏休み工作教室の開催
- ・大刀洗ドリーム祭りへの参加

エ 社会参加活動

- ・宝満川一斉清掃、花火大会会場清掃、ひばりロードレースコース清掃

(6) 安全就業推進事業

ア 全体の状況

全国シルバー人材センター事業協会より、「安全就業優秀・優良シルバー人材センター」として優良賞を受賞しました。これに関しては、重篤事故発生後に組織一丸となって再発防止に取り組み、安全対策を強化したことに一定の成果が見られたものとして評価しております。一方、会員の入れ替わりがある中で、安全意識を高いレベルで保持していくことは容易ではありません。繰り返しの安全啓発は、ともすればマンネリ化してしまいます。「事故は誰にでも起こり得ること」と自覚し、他人事ではない自分のこととして緊張感を高める手立てが必要となっています。

イ 傷害事故、賠償事故

事故件数は、「全ての事故を4件以下にする」との数値目標を4年連続して達成できないままにいます。昨年度ゼロとなった交通事故による傷害事故が3件発生しました。3件とも、会員自体に大きな過失はなく、事故防止のための安全対策に決め手を欠き大変悩ましいところです。また、2年続けて刈払作業時の石跳ね事故が発生しました。

平成27年度事故件数8件（傷害事故4件、賠償事故4件）

ウ 安全就業委員会

平成27年度はこれまでの委員、協力員（職群班長）、全職員のほかに、理事の協力を得て安全パトロールを実施しました。全理事によるパトロール参加は初めてであり、日々現場が変わる屋外作業における安全対策の難しさや夏場の作業の過酷さを実感し、また新たな視点での指摘や意見が出されました。

隔年ごとに実施している刈払機、チェーンソーの機械取扱い講習会は刈払機の年でありましたが、会員主導で講習会を企画したところ外部講師によらず他センターの石跳ね実験の結果をもとに、ディスカッションをするというこれまでと違う形になりました。小郡、大刀洗の両刈払班での意見交換、ヒヤリハットの検証等、今後の就業に活かされることを期待します。

(7) 相談事業

ア 入会説明会・入会相談会の開催

高齢者がセンターの仕組みをよく理解した上で入会してもらうため、小郡本所、大刀洗出張所で入会希望者説明会を開催しています。また、今年度も入会相談会を、ふれあい館三国と大刀洗町就業改善センターでそれぞれ実施しました。

入会希望者説明会、相談会のお話を聞かれてセンターに興味を持たれた方には、その後入会申込者説明会を開催して会員登録をして頂きました。

入会希望者説明会・入会相談会実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加者	4	6	11	10	2	7	7	5	7	7	9	13	88

イ 就業相談の実施

平成27年10月に開催した「シルバーフェスタ2015」では、仕事の内容や作業状況などが分かるような写真などを掲載した展示コーナーを設け、来場者に対して就業相談や入会促進を行いました。

(8) 研修・講習事業

就業に必要な基礎的な知識や技能を身に付け、会員のスキルアップを図るため講習会及び研修会を実施しました。また、シルバー人材センターの会員として必要なマナーなどを身に付けるための接遇講習会を開催し多くの会員に参加して頂きました。

講習会実施状況

講習会名	内容	参加人数
掃除研修	一般家庭の掃除	19
接遇講習	発注者との接遇マナー	309
しめ縄講習	しめ縄の作成	16
刈払作業安全講習	石跳ね事故等の安全対策	23
バイク安全運転	バイク使用に対する実技講習	11
自転車安全運転	自転車使用における講義・実技	23
自動車安全運転	自動車使用における講義・実技	20

